

## 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 エレマテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 潤

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 磯上 篤生

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成30年1月31日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	153,135	2.0	5,168	30.9	4,882	21.2	3,451	569.3
29年3月期第3四半期	150,161	14.8	3,950	31.4	4,028	32.4	515	88.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,909百万円 (810.8%) 29年3月期第3四半期 429百万円 (88.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	168.58	
29年3月期第3四半期	25.19	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	94,959	47,738	50.3	2,331.76
29年3月期	93,284	44,545	47.8	2,175.80

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 47,738百万円 29年3月期 44,545百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		10.00	20.00
30年3月期		25.00			
30年3月期(予想)				33.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,000	1.0	5,800	7.3	5,600	5.4	3,900	190.5	190.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	21,152,473 株	29年3月期	21,152,473 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	679,267 株	29年3月期	679,267 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	20,473,206 株	29年3月期3Q	20,473,228 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
海外売上高	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、緩やかな回復基調が続きましたが、英国のEU離脱問題、米国新政権による保護主義的な経済政策、中東・北朝鮮の地政学的リスクの高まり等、世界経済の不確実性により先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、高機能スマートフォンや、IoT関連機器の需要及び自動車の電装化比率の拡大により、電子部品等の生産は堅調に推移しました。また、白物家電の販売は製品ごとにばらつきはあるものの、前年を上回る水準で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、自動車向け各種関連部材及びテレビ向けディスプレイ関連部材に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比2.0%増の1,531億35百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益も増加し、営業利益は、前年同期比30.9%増の51億68百万円となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことから、前年同期比21.2%増の48億82百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に貸倒引当金を特別損失として計上した反動から、前年同期比569.3%増の34億51百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第3四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

## (日本)

売上高は、スマートフォン向けディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比2.1%減の836億72百万円となりました。営業利益は、前年同期比46.7%増の21億86百万円となりました。

## (中国)

売上高は、テレビ向けディスプレイ関連部材及びゲーム機器向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比5.3%増の365億55百万円となりました。営業利益は、前年同期比8.4%減の12億82百万円となりました。

## (その他アジア)

売上高は、自動車及びOA機器向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比2.5%増の257億10百万円となりました。営業利益は、前年同期比47.7%増の10億76百万円となりました。

## (欧米)

売上高は、自動車向け各種関連部材及びテレビ向けディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比48.4%増の71億96百万円となりました。営業利益は、前年同期比53.4%増の2億75百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、「現金及び預金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比1.8%増の949億59百万円となりました。

負債は、「短期借入金」が減少したこと等により、前連結会計年度末比3.1%減の472億20百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比7.2%増の477億38百万円となりました。なお、自己資本比率は、50.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より100億97百万円増加し、203億79百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、131億12百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が48億82百万円、売上債権の減少による資金獲得が104億69百万円、たな卸資産の増加による資金流出が8億20百万円、法人税等の支払による資金流出が19億2百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が91百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、34億21百万円の支出となりました。主な要因としましては、短期借入金の返済による資金流出が27億6百万円、配当金の支払による資金流出が7億14百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成29年4月27日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,282	20,379
受取手形及び売掛金	66,955	57,304
たな卸資産	9,466	10,495
繰延税金資産	305	290
その他	1,184	1,140
貸倒引当金	△531	△133
流動資産合計	87,662	89,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,201	2,235
減価償却累計額	△1,481	△1,533
建物及び構築物(純額)	720	702
土地	1,243	1,243
その他	1,692	1,767
減価償却累計額	△1,257	△1,326
その他(純額)	435	441
有形固定資産合計	2,398	2,386
無形固定資産		
ソフトウェア	341	326
販売権	774	616
その他	0	0
無形固定資産合計	1,115	943
投資その他の資産		
投資有価証券	518	605
繰延税金資産	378	444
投資不動産	362	354
破産更生債権等	2,928	3,823
退職給付に係る資産	57	38
その他	809	726
貸倒引当金	△2,946	△3,840
投資その他の資産合計	2,107	2,152
固定資産合計	5,621	5,482
資産合計	93,284	94,959

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,734	43,431
短期借入金	2,884	181
未払法人税等	840	567
賞与引当金	298	544
役員賞与引当金	—	30
その他	1,763	2,271
流動負債合計	48,521	47,026
固定負債		
退職給付に係る負債	72	68
その他	145	125
固定負債合計	217	194
負債合計	48,738	47,220
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	38,618	41,353
自己株式	△694	△694
株主資本合計	43,401	46,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	220
繰延ヘッジ損益	△4	—
為替換算調整勘定	989	1,375
退職給付に係る調整累計額	△7	6
その他の包括利益累計額合計	1,143	1,602
純資産合計	44,545	47,738
負債純資産合計	93,284	94,959

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	150,161	153,135
売上原価	137,745	138,562
売上総利益	12,416	14,572
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	3,068	3,264
役員報酬	112	121
運賃及び荷造費	1,409	1,549
法定福利費	484	553
旅費及び交通費	511	550
減価償却費	170	149
賞与引当金繰入額	184	447
役員賞与引当金繰入額	—	30
退職給付費用	161	171
貸倒引当金繰入額	116	298
その他	2,245	2,266
販売費及び一般管理費合計	8,465	9,403
営業利益	3,950	5,168
営業外収益		
受取利息	27	34
貸貸収入	59	59
その他	56	31
営業外収益合計	143	125
営業外費用		
支払利息	4	10
貸貸費用	15	18
為替差損	31	377
その他	13	5
営業外費用合計	65	412
経常利益	4,028	4,882
特別利益		
投資有価証券売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
貸倒引当金繰入額	2,763	—
特別損失合計	2,763	—
税金等調整前四半期純利益	1,266	4,882
法人税等	750	1,430
四半期純利益	515	3,451
親会社株主に帰属する四半期純利益	515	3,451



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	515	3,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	54
繰延ヘッジ損益	△2	4
為替換算調整勘定	△107	383
退職給付に係る調整額	8	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	2
その他の包括利益合計	△86	458
四半期包括利益	429	3,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	429	3,909

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,266	4,882
減価償却費	205	189
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,879	284
売上債権の増減額 (△は増加)	△20,684	10,469
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△2,759	△705
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,535	△820
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,473	△175
その他	2,710	859
小計	2,555	14,983
利息及び配当金の受取額	35	42
利息の支払額	△4	△10
法人税等の支払額	△808	△1,902
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,778	13,112
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△119	△91
無形固定資産の取得による支出	△9	△30
投資不動産の賃貸による収入	48	47
その他	△32	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112	△3
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	810	△2,706
配当金の支払額	△920	△714
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109	△3,421
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	408
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,622	10,097
現金及び現金同等物の期首残高	12,477	10,282
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,100	20,379

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	85,500	34,719	25,090	4,850	150,161	—	150,161
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	34,438	18,047	6,995	1,186	60,668	(60,668)	—
計	119,938	52,767	32,085	6,036	210,829	(60,668)	150,161
セグメント利益	1,490	1,401	728	179	3,799	150	3,950

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア

(3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	83,672	36,555	25,710	7,196	153,135	—	153,135
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	35,891	14,196	11,784	482	62,354	(62,354)	—
計	119,563	50,751	37,495	7,679	215,489	(62,354)	153,135
セグメント利益	2,186	1,282	1,076	275	4,820	348	5,168

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国（香港を含む）
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

### 3. 補足情報

#### 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	41,840	35,311	5,115	82,267
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	150,161
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	27.9	23.5	3.4	54.8

（注）国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

- ① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。
- ② 各区分に属する主な国または地域……中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア

当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	41,263	39,443	6,001	86,707
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	153,135
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	26.9	25.8	3.9	56.6

（注）国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

- ① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。
- ② 各区分に属する主な国または地域……中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア